

令和3年度

青梅市立新町中学校

学校要覧



所在地 青梅市新町5-20-1
電話 0428-31-0411 FAX 0428-32-7079
https://www.city.ome.tokyo.jp/school/shinmachi-j/
順路 JR青梅線 小作駅 下車 徒歩20分
西東京バス 平松北 下車 徒歩5分

校章由来 富士塚の名称を、先生、保護者、生徒の三つの協調性にまとめ、勉学の心をペン先で力強く表現した
校長 飯島 博之 主幹教諭 加藤 誠 小沼 和徳 PTA会長 木崎 大賀
副校長 佐藤 信雄 主任教諭 安原 めぐみ 松本 澄代 小野 しのぶ 大森 洋明 柳館 大輔 横倉 卓



校歌
作詞 宮沢 章二
作曲 小山 章三
多摩の山なみ大岳越えて
富士ははるかに雪の峰
いまここに新しく
湧く力あり
青梅 新町 わが中学よ
学ぶ いのちの 風ひかる
辛苦 重ねて 武蔵野拓く
意気は みどりの 土に染み
春秋の 胸ふかく
生きてたゆまず わが道常に
目ざす 未来を 開きゆく
窓に こころに 青春燃えて
若葉 照る日の 水のこゑ
友らみな たくましく
また美しく
母校 新町 わが夢あふれ
かおる 誓いに 花よ咲け

○ 青梅市立新町中学校の沿革

昭 56. 4. 1 青梅市立新町中学校認可
初代校長 中丸貞雄 就任
昭 56. 4. 7 開校式 入学式
第1学年4学級153名 第2学年3学級
111名 教職員18名で発足
昭 56. 6. 21 P T A 設立総会
昭 56. 6. 22 校章制定日 この日を開校記念日とする
昭 56. 9. 16 校歌制定日
昭 59. 4. 1 二代校長 清水昭久 就任
昭 59. 9. 1 三代校長 天野行男 就任
昭 60. 8. 29 給食専用として西門完成
昭 63. 4. 1 四代校長 高野八郎 就任
平 1. 3. 31 南棟西側校舎増築完了
平 11. 4. 1 男子新標準服を制定
平 3. 11. 9 開校10周年記念式典挙行
平 4. 4. 1 五代校長 八板 通 就任
平 7. 4. 1 六代校長 田中祥子 就任
平 7. 11. 10 平成6・7年度研究発表会
文部省指定道徳教育推進校
青梅市教育委員会研究協力校（道徳）
七代校長 島崎公夫 就任
平 9. 4. 1 平成9年度青梅市教育委員会研究協力校
研究発表会（コンピュータ教育）
平 13. 4. 1 平成13・14・15年度文部科学省委嘱
健康教育総合推進モデル事業実践中心
校指定校「青梅市児童・生徒の心の健
づくり」
平 13. 11. 17 開校20周年記念式典挙行
平 14. 4. 1 八代校長 宗像昭男 就任
平 16. 2. 28 平成13～15年度文部科学省委嘱健康教
育総合推進モデル事業実践報告
平 17. 4. 1 読書活動推進モデル校
平 18. 2. 17 平成16・17年度研究発表会
青梅市研究指定校「豊かな心と確かな
学力の育成を目指して」
平 19. 4. 1 九代校長 岡崎美昭 就任
平 23. 10. 22 開校30周年記念式典挙行
平 24. 4. 1 十代校長 市川 晃 就任
平 24. 4. 1 平成24・25年度東京都教育委員会研究
指定校「子供の体幹を鍛える」
青梅市教育委員会読書活動推進校
平 25. 4. 1 平成25・26年度東京都教育委員会及び
青梅市教育委員会 人権尊重教育推進研
究指定校 研究発表会
平 27・28・29 東京都教育委員会 学力ステップアップ推進
地域指定事業
平 28～ オリンピック・パラリンピック教育推進校指定
平 29. 4. 1 十一代校長 飯島博之 就任
令 2. 3. 2～3. 24 及び 4. 9～5. 29 臨時休校

○ 青梅市立新町中学校の生徒数

学年	1 学年	2 学年	3 学年	計
学級数	4	5	4	13
男子	63	84	79	226
女子	78	93	69	240
合計	141	177	148	466

○ 新町中学校の一年（令和3年度予定）

- 4 月 始業式、入学式 保護者会、身体計測
- 5 月 生徒総会 中間 考 査
- 6 月 体育発表会 開校記念日（22 日） 期末 考 査
- 7 月 全校面談 終業式
- 8 月 始業式 引渡し訓練
- 9 月 生徒会役員選挙 修学旅行（3 年）
- 10 月 中間 考 査 道徳授業地区公開講座
進路説明会
- 11 月 進路面談（3 年） 期末 考 査 新入説明会
- 12 月 三者面談週間 本物に学ぶ会 終業式

修学旅行（3 年）
京都・奈良方面
（令和2年度は中止）



- 1 月 始業式 授業公開
- 2 月 移動教室（2 年） 学年末 考 査
- 3 月 合唱コンクール 保護者会 卒業式 修了式

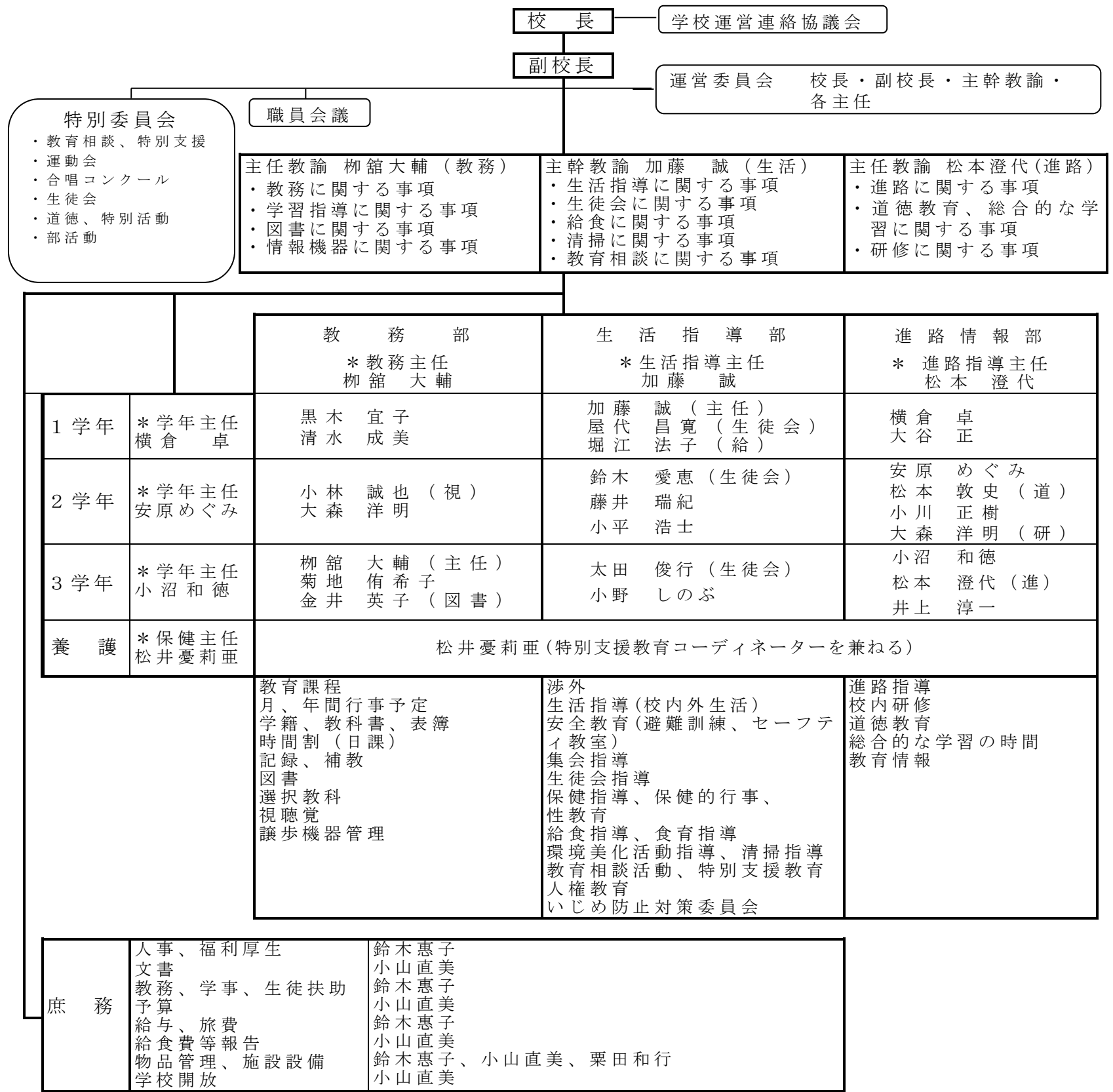


移動教室（2 年）
長野県菅平高原
（令和2年度は中止）

合唱コンクール
（令和2年度は中止）



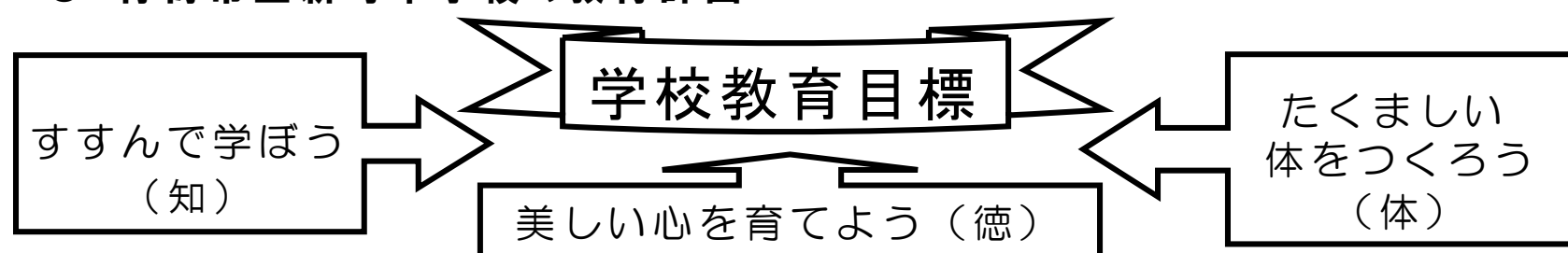
○ 青梅市立新町中学校の教職員組織図



○ 青梅市立新町中学校の教職員

職 種 ・ 担 任 等	氏 名	教 科	分 掌	部 活 動	職 種 ・ 担 任 等	氏 名	教 科	分 掌	部 活 動
校 長	飯 島 博 之	社会	経営		3 年 ・ 主 任 教 諭	松 本 澄 代	美術	進路	美術
副 校 長	佐 藤 信 雄	国語	経営	水 泳	3 年 ・ 教 諭	金 井 英 子	英語	教務	
1A ・ 教 諭	屋 代 昌 寛	数学	生活	野 球	3 年 ・ 非 常 勤 教 育	井 上 淳 一	数学	進路	
1B ・ 教 諭	堀 江 法 子	家庭	生活	バドミントン	養 護 教 諭	松 井 憂 莉 亜	養 護	保健	
1C ・ 教 諭	黒 木 宜 子	英語	教務	吹 奏 楽	非 常 勤 教 員	田 中 眞		不登校	
1D ・ 主 幹 教 諭	加 藤 誠	保体	生活	男子ソフトテニス	事 務 主 事	鈴 木 恵 子		事務	
学 主 ・ 主 任 教 諭	横 倉 卓	社会	進路	陸上競技	業 務 主 事	栗 田 和 行		業務	
1 年 ・ 教 諭	清 水 成 美	国語	教務		会 計 年 度 任 用 職 員	小 山 直 美		事務	
1 年 ・ 再 任 用 教 諭	大 谷 正	理科	進路	囲碁将棋	非 常 勤 講 師	五 十 嵐 正 太 郎	理科		
2A ・ 教 諭	松 本 敦 史	社会	進路	女子バスケット	非 常 勤 講 師	吉 澤 幸 也	音楽		
2B ・ 教 諭	鈴 木 愛 恵	国語	生活	女子ソフトテニス	A E T	ローレンス	英語		
2C ・ 主 任 教 諭	大 森 洋 明	英語	教務	バドミントン	部 活 動 指 導 員	四 条 茂（テニス）			
2D ・ 教 諭	藤 井 瑞 紀	保体	生活	陸上競技		武 内 隆 太 南 雲 優 佑 吉 澤 幸 也（吹奏楽）			
2E ・ 教 諭	小 林 誠 也	技術	教務	男子バスケット	特 別 支 援 教 室 専 門 員	宗 像 み どり			
学 主 ・ 主 任 教 諭	安 原 め ぐ み	理科	進路	理科	ス ク ー ル サ ポ ー ト ス タ ッ フ	森 田 美 沙 子			
2 年 ・ 教 諭	小 平 浩 士	英語	生活	女子バレー	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	山 崎 加 奈			
2 年 ・ 非 常 勤 教 員	小 川 正 樹	保体	進路		I C T サ ポ ー タ ー	佐 々 木 正 一			
3A 学 主 ・ 再 任 用 主 幹	小 沼 和 徳	保体	進路	野 球 ・ 硬 式 テ ニ ス	学 習 支 援 員	鈴 木 敦 代			
3B ・ 主 任 教 諭	小 野 し の ぶ	英語	生活	新体操	学 校 司 書	雨 倉 早 苗			
3C ・ 教 諭	菊 地 侑 希 子	国語	教務	女子バレー	給 食 配 膳 員	花 木 京 子 篠 田 君 枝 金 子 舞			
3D ・ 教 諭	太 田 俊 行	数学	生活	サッカー	学 校 警 備 員	西 村 幸 男 大 野 敏 勝			
3 年 ・ 主 任 教 諭	柳 舘 大 輔	社会	教務	男子バレー					

○ 青梅市立新町中学校の教育計画



目指す学校像

新町中学校は、常に生徒たちのよいところを認め、可能性を引き出し、よりよい人間関係を築く力を育てていく。また、地域・保護者など、様々な人たちの力を借り、地域とのかかわりを持ち、共に教育に当たることができる学校づくりを目指す。

学校経営の目標

○ 中期的な目標

- (1) 基礎・基本の確実な定着や個に応じた適切な支援を行うため、指導方法の工夫・改善を全校体制で実施するとともに、関係機関と連携し組織的に支援することで、学習指導の充実を図る。
- (2) 自己肯定感を育てる指導を徹底すること、他者を思いやり、いじめを許さない心を養うとともに規範意識を育て、いじめや不登校のない規律正しい学校を目指す。
- (3) 体育の授業等で基礎体力を育成するとともに、家庭との連携を図りながら健康教育を進めていく。また、オリンピック・パラリンピック教育を通し、生涯スポーツや障害者への理解に努める。
- (4) 学校の教育活動について様々な方法で情報発信するとともに、地域の教育力を積極的に活用する。また、生徒が地域と交流し、地域から認められる経験をさせる中で社会貢献の態度を育成する。
- (5) 新型コロナウイルスの感染防止に努めるとともに、ICTを活用した教育活動を推進して、今後起きることが予想される臨時休校等に対応できる体制づくりを行う。

○ 本年度の取組目標と方策

- (1) すすんで学ぼう（学習指導の充実のために）
 - ① 青梅市ステップアップスクール事業を活用し、数学科を中心に基礎学力の確実な定着に努める。
 - ② 定期考査前に学年ごとの質問教室等を実施して、個に応じたきめ細やかな指導の充実を図る。また、夏休みには、学年ごとに一週間以上の補習教室を実施する。
 - ③ 英語科、数学科で少人数及び習熟度別指導を実施し、個別の習熟の実態に沿った指導を行う。
 - ④ ICTの活用を推進して、タブレットドリル等の教材を活用して、基礎学力の向上や家庭学習の充実に努める。
 - ⑤ 各教科等の学習で言語活動を積極的に取り入れ、思考力・判断力・表現力の育成を図る。
 - ⑥ 総合的な学習の時間では、生徒が地域・社会との接点をもつ機会を増やすとともに、学び方やものの考え方、よりよく問題を解決する力を育成する。
 - ⑦ 特別支援教室の充実のため、特別支援教育コーディネーターを中心に保護者との連携を図るとともに、特別支援会議を週1回実施して個に応じた適切な支援を組織的に行う。
- (2) 美しい心を育てよう（思いやり、規範意識、社会貢献の態度の育成のために）
 - ① 道徳の授業では、自他を思いやる気持ちや自分の生き方と社会と関係についての考えを深めさせる指導を行う。
 - ② 生徒会活動や部活動で生徒が主体的に活躍できる場面を設定するだけでなく、学校行事においても他学年との交流を積極的に進め、役割や責任を自覚させることで、生徒の力でよりよい新町中学校をつくる自治的能力を育成する。
 - ③ 校外の活動や地域の行事、奉仕活動等に積極的に参加していくことで、地域を愛する気持ちや地域や社会に貢献する態度を育成する。また、ボランティア活動については、自ら考え、積極的に地域に出て行く活動を目指し、内容等の改善を図っていく。
 - ④ 小中連携の一環として、学校生活等のルールを義務教育9か年見通した形に改善し、規範意識の育成及び不登校問題の解決に努めていく。
 - ⑤ 生徒への「いじめアンケート」を年間5回実施するとともに、生徒会によるグリーンリボン運動等いじめ未然防止のための生徒の自主的活動を進めていく。また、小中合同の不登校支援を図る。
- (3) たくましい体をつくろう（健康・安全な学校、自己実現に向けた精神力育成のために）
 - ① 体育や部活動を通して、スポーツに親しむように努める。
 - ② セーフティ教室や情報モラル教育、薬物乱用防止教室、各種避難訓練等を実施して、自己の生命・安全を自ら守ろうとする態度や危機回避能力を身に付けさせる。特に、今年度から、大地震を想定した引き取り訓練を実施し、防災意識を高め、安全な学校づくりを推進する。また、学校から不審者情報等を積極的に発信し、生徒や保護者への啓発、地域の安全確保等にも努めていく。
 - ③ キャリア教育の全体計画に基づいて、3年間を見通した指導を実施していく。1学年の職場訪問、2学年の3日間の職場体験等を通して、望ましい勤労観・職業観を育成するとともに、自身の進路や生き方についての考えを深める指導を行う。
- (4) 地域・保護者との連携について
 - ① 学校からの不審者情報の提供や学区内の交通事故防止のための地域・保護者との連携を通し、学校外でも安全・安心な地域づくりに貢献する。また、学校生活の様子を積極的に発信し、学校の様子を地域・保護者に知ってもらい、教育活動への協力を求めていく。
 - ② 生活指導上の課題であるネットによるトラブルについて、情報モラル教育を行うとともに、セーフティ教室等で保護者に対しても啓発活動を行い、学校と家庭の連携を図っていく。
 - ③ 道徳授業地区公開講座の公開授業や意見交換会を通して、学校・家庭・地域の連携・協力を深めるとともに、道徳教育推進教師を中心に全ての教育活動を通して、豊かな心の育成を図る。
- (5) ICT教育の推進
 - ① タブレット端末、電子黒板等等学校のホームページを中心に、家庭での学習や授業の補充となる学習コンテンツを作成・配信していく。また、生徒の学習成果や生徒の製作作品などもネットを活用して配信するなど、生徒の意欲を高めるためにICTの活用を推進する。

○ 青梅市立新町中学校の年間授業時数(年度当初予定)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

○ 青梅市立新町中学校の学校生活(例年)



入学式



綱引き大会(不定期)



生徒総会



新町御嶽神社祭礼ボランティア



体育発表会(運動会)



球技大会



1年校外学習



2年職場体験



教育環境整備ボランティア



百人一首大会



2年校外学習



本物に学ぶ会